

施設・デイの環境改善（人・ソフト編）

スタッフ意識が変わる！循環型地域共生実践

講師：山下総司 株式会社IDO
IDOコンサルティング事業部
介護部門ディレクター



日本全国で活動中の施設環境改善アドバイザー が実践している元気な施設のつくり方！

- ・施設の常識・社会の非常識
- ・循環型地域共生とは
- ・社会参加活動の適切な実施と効果
- ・つながりと生きがいの環境支援
- ・地域と介護事業所の共存を考える
- ・スタッフの活躍の場が地域全体へ

【研修内容】

地域で眠る資源を活かし、循環させ、高齢者・障害者・子どもなど全ての人々が、1人ひとりの暮らしと生きがいを、ともに創り、高め合う「循環型地域共生社会」。これは特定の事業所しか出来ないわけではなく誰でも社会環境があれば出来ることなのです。全国で始まった社会福祉法人の実践事例とともに、これからの地域共生に向けた取り組みについて学んでいきます。

株式会社IDO
IDOコンサルティング事業部 介護部門ディレクター 山下総司

一般企業に勤務後、介護現場（デイサービス、障がい者施設、介護老人保健施設、在宅ヘルパー等）などで管理者までを経験。

「選択と自由」のある施設づくりをテーマにデイサービス管理者時代に自施設で実践。その取り組みは全国からの見学者を通して広がり、介護現場業務の傍ら「選択と自由のある施設づくり」をテーマに依頼がある事業所へ伺い、現場に入りながら研修、指導などを行う。

平成23年12月に大阪のデイサービスセンターを退職後、施設環境アドバイザーとして全国各地の介護施設・事業所などで実践を行う。

現在は、株式会社IDOコンサルティング事業部 介護部門ディレクターとして、通所・入所に関わらず年間で延べ280事業所に対して介護・環境改善指導を行っている。